

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いしやま あんじゅ		
氏名	石山 アンジュ		
所属・役職	デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師 一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 一般社団法人 Public Meets Innovation 代表理事		
活動拠点	東京、大分		
略歴	1989 年生まれ。「シェア(共有)」の概念に親しみながら育つ。シェアリングエコノミーを通じた新しいライフスタイルを提案する活動を行うほか、政府と民間のパイプ役として規制緩和や政策推進にも従事。2018 年 10 月ミレニアル世代のシンクタンク一般社団法人 Public Meets Innovation を設立。新しい家族の形「拡張家族」を掲げるコミュニティ一般社団法人 Gift 代表理事。世界経済フォーラム Global Future Council Japan メンバー。ほかに「羽鳥慎一モーニングショー」木曜レギュラー、「真相報道バンキシャ!」「アサデス!」「報道ランナー」にコメンテーターとして定期出演。著書に「シェアライフ-新しい社会の新しい生き方(クロスメディア・パブリッシング)」がある。2012 年国際基督教大学(ICU)卒。新卒で(株)リクルート入社、その後(株)クラウドワークス経営企画室を経て現職。デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師。大分と東京の二拠点生活。		
地域情報化の 専門分野・技術	シェアリングエコノミー、クラウドソーシングなどの新技術、テクノロジーを活用した地域政策 ・地域の就業機会創出(クラウドソーシングを活用した、地域の就業機会創出、新しい働き方導入支援) ・シェアリングエコノミーを活用した地課題ソリューションの提供		
専門分野	A I 活用 生成A I 活用 シェアリングエコノミー 人材(D X 推進のための機運の醸成) 人材(D X に関する知識習得・研修・育成) 人材(外部人材活用) 働き方 子育て テレワーク 地域ビジネス スタートアップ支援(起業支援) 観光 スマートシティ ICT 活用広報		
自治体向けメッセージ	「公助」や「自助」が難しくなっていく地域において、テクノロジーを活用した「共助の仕組み」作りを得意としております。 また若い世代のライフスタイル、働き方等の変化などの視点から、アドバイスやメディア発信も行なっています。		
関連サイト	https://anjuishiyama.world/		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	・クラウドソーシングを活用した地域の就業機会創出 - 地域女性活躍支援 - 高齢者・シニア層の生きがい支援 ・シェアリングシティの推進	

	- シェアリングエコノミーを活用した地域課題の解決を推進する「シェアリングシティ」の推進、自治体へのアドバイス等 厚生労働省 「シェアリングエコノミーが雇用・労働に与える影響に関する研究会」 委員 経済産業省 「シェアリングエコノミーにおける経済活動の統計調査研究会」 委員 国土交通省 「新しい時代のインフラ・交通政策を考える懇談会」 委員 国土交通省 「関係人口・ライフスタイルに関する懇談会」 委員 経済産業省 「「Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業／Society 5.0 の実現に向けたアーキテクチャに関する検討事業 /モビリティサービス分野アーキテクチャ検討委員会」 委員 総務省 地域情報化アドバイザー 幹事 福岡市 「福岡市スマートイースト研究会」 委員
これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト	・クラウドソーシングを活用した地域の就業機会創出（株クラウドワークス社として合計 60 自治体へプロジェクトを関与） ・全国でテレワーク（クラウドワーキング）を実施する主婦・シニアなどのテレワーカーや、地方でのテレワークノウハウ情報を発信する WEB メディア「クラウドワーキングマガジン」を立ち上げ、編集長に就任。 ・長野県川上村女性活躍推進プロジェクトにキュレーターとして 2016 年より 3 年間従事。